

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42361

アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和2年3月19日

リコール届出番号	4689	リコール開始日	令和2年3月20日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 丸本 明 (問い合わせ先：マツダ(株) コールセンター TEL 0120-386-919)		
不具合の部位(部品名)	原動機(エンジン制御コンピュータ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>① エンジンの吸気シャッター・バルブにおいて、制御プログラムが不適切なため、バルブ周辺に付着する煤などにより、バルブ開度が正しく制御されなくなり、エンジン警告灯が点灯した際、フェールセーフが十分に機能せず、バルブが全開しないことがある。そのため、煤などの付着により、バルブが全閉のまま固着した場合、エンジンが停止するおそれがある。</p> <p>② エンジンの排気圧センサにおいて、異常判定プログラムが不適切なため、センサ内部への水分の浸入により、センサの出力値がずれ、排出ガスが基準値を満足しなくなる場合に、異常判定しない。そのため、そのままの状態で使用を続けると、浸入した水分により排気圧センサ内の電子回路が腐食し、断線することでエンジン警告灯が点灯し、フェールセーフ制御によりアイドリングストップが作動しなくなり、変速ショックが大きくなるおそれがある。</p>		
改善措置の内容	<p>① 全車両、エンジン制御コンピュータを点検し、吸気シャッター・バルブ用制御プログラムを対策プログラムに修正する。点検の結果、吸気シャッター・バルブに異常がある場合は、吸気シャッター・バルブを新品に交換する。また、プログラム修正後にエンジン警告灯が点灯した場合は、吸気シャッター・バルブを新品に交換する。</p> <p>② 全車両、エンジン制御コンピュータを点検し、排気圧センサ用制御プログラムを対策プログラムに修正する。点検の結果、排気圧センサに異常がある場合は、排気圧センサを現行の新品に交換する。また、プログラム修正後にエンジン警告灯が点灯した場合は、排気圧センサを現行の新品に交換する。</p>		
不具合件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	国土交通省からの指摘による		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none">・使用者：ダイレクトメール等で通知する。・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.4689のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール対象 車の台数	備考
マツダ	LDA-BM2AP	「アクセラ」	BM2AP-100045～BM2AP-100299 平成28年9月7日～平成30年1月8日	6	①②
	LDA-BM2AS		BM2AS-100036～BM2AS-101450 平成28年8月4日～平成30年4月13日	36	①②
	LDA-BM2FP		BM2FP-100103～BM2FP-201016 平成28年2月3日～平成30年7月2日	37	①②
	LDA-BM2FS		BM2FS-100007～BM2FS-202698 平成25年12月19日～平成30年6月5日	199	①②
	LDA-GJ2AP	「アテンザ」	GJ2AP-100071～GJ2AP-300837 平成26年12月8日～平成29年9月20日	44	①②
	LDA-GJ2AW		GJ2AW-100011～GJ2AW-301571 平成26年11月3日～平成30年4月3日	86	①②
	LDA-GJ2FP		GJ2FP-100044～GJ2FP-302435 平成24年10月25日～平成30年4月12日	319	①②
	LDA-GJ2FW		GJ2FW-100023～GJ2FW-302993 平成24年10月19日～平成30年4月12日	313	①②
	LDA-KE2AW	「CX-5」	KE2AW-100035～KE2AW-217444 平成24年2月18日～平成28年11月12日	869	①②
	LDA-KE2FW		KE2FW-100026～KE2FW-221200 平成24年2月14日～平成28年11月7日	979	①②
	LDA-KF2P		KF2P-100035～KF2P-131242 平成28年11月29日～平成30年1月31日	948	①②
	(計11型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成24年2月14日～平成30年7月2日	(計3,836台)	

(備考) 本届出は、平成30年11月8日付け届出番号「4351②、③」としてリコール届出を行ったものであるが、改善措置作業の指示が不十分であったため、一部の車両において、エンジン制御プログラムの修正が完了できていないおそれがあることが判明したことから、リコールを実施するものである。